

子ども多文化共生センター通信(テラたま通信)

Multicultural Children's Center News

発行元 子ども多文化共生センター (Tel. 0797-35-4537)

発行日 2019(平成31)年3月18日(月)

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

第70号



テラたま
(イメージキャラクター)

◆日本語指導について 三木市立自由が丘小学校での支援の様子をご紹介します。

三木市立自由が丘小学校は、特別の教育課程を編成し、取り出し指導を行って2年目。教え合い、競い合いながら児童が活躍できる様々な場面を設定しており、児童は単語カードや漢字カードなどを使った活動を通して、意欲的に学習しています。



ワークシートで文章づくり

児童の実態を把握し、今年度は日本語指導教室から在籍学級へ児童の活躍の場を広げることを視野に入れ、2学期から先行取り出して教科指導型日本語指導を取り入れ、在籍学級での学びへとつなぐ学習活動を始めました。今回の参観授業は国語科の説明文教材「すがたをかえる大豆」。大豆をおいしく食べるための工夫を、「大豆を～すると、〇〇になります」の定型文で説明することを目標としていました。

授業者は、事前に児童と大豆の加工食品を作ったり味見をしたりしながら、体験を通して食品名や調理法の言葉に触れさせていたので、児童は体験の記憶を頼りに写真で提示された加工食品名を答えていました。また、リライト教科書を使用し、大事な言葉を赤で示すなど様々な工夫が施されています。

定型文を作る活動では、児童は大豆が何に変わったのかは理解していましたが、加工のための動作を「～する」という言い切りの形にかえて書くことはまだ難しいようでした。

2年前は、じっくり椅子に座って学習をすることが難しかった児童でしたが、今回は、「え～っと…」と考えながら学習している姿や、発表後、笑顔で席に戻る姿を見ることができました。学ぶことやできるようになることがうれしいと感じ、意欲が高まる活動は、児童の実態に即して授業者が考え、これまで取り組んできた成果です。

日常生活で日本語を上手に話すことができても、学習面で日本語指導が必要な児童生徒はたくさんいます。日本語習得状況を十分把握し、実態に即した授業や支援の工夫が、意欲や学力の高まりにつながることを改めて感じました。



指示棒で説明しています

耳よりサイト

◆多言語絵本の会 RAINBOW <http://www.rainbow-ehon.com>

外国につながる子どもの母語保持育成のため、日本語で育つ子どもの外国語への関心が広がるように、多言語による電子絵本を製作しています。

東京都目黒区が、絵本作家であるきむらゆういち氏に依頼してできた作品「すごいよ ねずみくん」をはじめ、「かさじぞう」や「うらしまたろう」



多言語電子絵本「すごいよ ねずみくん」

など、日本の昔話なども多言語版で掲載されています。30近い言語数で、原作20作、多言語動画150作以上をホームページに公開しています。言葉の壁を越えた交流に役立てるように、学校などで活用してみたいかがででしょうか。

国	言語	電子絵本	動画
中国	中国語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
韓国	韓国語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ベトナム	ベトナム語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
タイ	タイ語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
インドネシア	インドネシア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
フィリピン	フィリピン語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
マレーシア	マレーシア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
シンガポール	シンガポール語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ジャバネ	ジャバネ	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
インド	インド語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
スリランカ	スリランカ語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ネパール	ネパール語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ミャンマー	ミャンマー語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
カンボジア	カンボジア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ラオス	ラオス語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
カンボジア	カンボジア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
タイ	タイ語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
インドネシア	インドネシア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
フィリピン	フィリピン語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
マレーシア	マレーシア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
シンガポール	シンガポール語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ジャバネ	ジャバネ	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
インド	インド語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
スリランカ	スリランカ語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ネパール	ネパール語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ミャンマー	ミャンマー語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
カンボジア	カンボジア語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん
ラオス	ラオス語	すごいよ ねずみくん	すごいよ ねずみくん

多言語電子絵本リスト(一部)

◆サポーターネット 第7回・第8回の様子をご紹介します。

12月21日(金)に開催しました第7回サポーターネットでは、子ども多文化共生センターのほか日本語指導に関する資料や外国の本などの閲覧、貸出しができる施設として、ひょうご国際プラザ国際情報センター(国際健康開発センター2階)の見学を行いました。

当日は兵庫県国際交流協会のスタッフに、施設及び貸出しの手続き等をご説明いただきました。早速に資料貸出しに必要な登録カードを作成するサポーターの姿も見られました。

また、同じフロアにある日本語教室の部屋も見学させていただき、貸出不可の資料を閲覧させていただくなど予定外のサプライズもあり、大変充実した会となりました。

3月3日(日)には、第8回サポーターネットを開催しました。今年度最後の会ということもあり、1年間の取組の成果と課題を振り返り、課題解決について協議しました。後半は、これまで支援した児童生徒の卒業後の活躍や、進路決定について相談を受けた内容や対応について、情報交換をしました。支援が終了してから数年後に当該生徒の保護者から相談を受けた話や、希望の大学や仕事に進んだ話など、いろいろな話を聞くことができました。(写真は第7回の様子)



国際情報センターの様子



日本語教室の部屋の様子



協議の様子「2学期の振り返り」

◆子ども多文化共生センター視察・訪問

今年度、兵庫県内をはじめ他府県や海外など、兵庫県の子どもの多文化共生教育の取組に関心を持って多くの団体が、子ども多文化共生センターを視察・訪問されました。

受入の際は、子ども多文化共生サポーター派遣事業や日本語指導研究推進校事業など、兵庫県の子どもの多文化共生教育に関する取組や子ども多文化共生センターの事業について説明しました。その後の質疑応答や施設見学では多くの質問があり、子どもの多文化共生教育に関する各団体の関心の高さを感じました。



中国の教育関係者が訪問



国際多文化研修(県立芦屋国際中等教育学校会議室にて)



島根県から訪問(中学校長会視察研修)

Information

●子ども多文化共生センターHPリニューアル

これまで多くの方々に利用していただきました当センターのHPを、近日中にリニューアルします。必要な情報を検索しやすいように、トップページに項目ごとのボタンを掲載します。これからも、新しくなった当センターのHPをご利用いただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。

子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2

TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538 E-mail: mc-center@hyogo-c.ed.jp

ホームページから様々な情報を発信しています。 <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

外国人児童生徒の支援、子ども多文化共生教育に関わることなどについて、お気軽にご相談ください。